

原木乾しいたけの生産・販売両輪の体制を構築

サービス概要

●SDGs経営の実践経験に基づく、新たに取り組む企業・団体へのサポート

【背景】当社は創業以来、主に近隣生産者が生産した原木乾しいたけを買取り、国内市場で販売してきたが、近年は国内消費量が減少傾向にある。

今後も継続して近隣生産者から原木乾しいたけを安定的に買い取るためには、輸出による販路開拓が不可欠であると考え、JETROや中小機構のプログラムを活用し市場調査を行った結果、乾しいたけ食習慣のある東南アジア市場は中国産乾しいたけ等との価格競争が激しく、参入のメリットが見いだされなかった。そこで、欧米への輸出を主軸と考え、同業他社の参入が難しい海外Amazonの物流倉庫を利用したEC販売に力を入れ、輸出量を約20倍に伸ばしている。

また、持続的な生産体制の構築に向けては、現在生産者約650軒の作業負担軽減に取り組んでいる。これらの取り組みで培ったノウハウを共有することで、永続的な経済循環のヒントを与え課題解決のお手伝いをしたい。

普及・啓発	
導入	◎
事業開発	◎
シーズ型支援	



期待できるメリット

輸出による販路開拓に向けた、JETROや中小機構のプログラムを活用した市場調査、調査結果に基づく販売差別化戦略の見極め、EC販売への参入、また、生産者約650軒の作業負担軽減による産地支援などの取組で培った経験・ノウハウを共有します。

生産から販売の一連の流れの中での改善点や問題点を見つけ出し、解決の方法を多角的に検討し実行プランの作成をサポートします。

解決したいこと・目指す姿

地域資源の活用と担い手不足の解決

代表者	代表取締役 杉本 和英	担当者	同左
電話	0982-72-3456		
MAIL	kazuhide@sugimoto.co		
URL	https://sugimoto.co/		
所在地	882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井458-28		
概要	九州・高千穂郷の干しいたけ専門問屋 農林水産省「サステナアワード2020伝えたい日本の“サステナブル”受賞		



SDGsにどこから取り組んだらよいか、悩まれている場合は一度ご相談ください。

地域資源を活用した持続可能な経済循環を実践しておりますので、ヒントになるかもしれません。

共に課題を解決し、持続可能な経済循環を実践しましょう。

